

不適合情報

2024年8月7日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高電導度廃液系収集ポンプ出口導電率計サンプル戻り弁(B)の開閉表示が、全閉とならないことを確認した。位置検出スイッチの動作不良と推定。当該スイッチを交換。	2024/08/01	
2	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機点検において、始動空気配管の接続部に微少な空気の漏えいを確認した。当該配管を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/08/01	
3	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機点検において、動作確認ハンドルと安全弁をつなぐモースワイヤーに破損を確認した。当該ワイヤーを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/08/01	
4	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/04	
5	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)冷却水配管水圧試験において、過給機下のボルト部から冷却水が滴下していることを確認した。ボルトに止水剤を塗布し仮復旧済み。当該部のガスケットを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/07/31	
6	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/04	
7	6号機	サービス建屋(非管理区域)西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/04	
8	7号機	タービン建屋1階(非管理区域)の密封油真空ポンプ(A)軸封部の油の滴下量が、オイルシール交換の管理値を超えていることを確認した。拭き取り実施済み。当該オイルシールを交換。	2024/08/01	
9	7号機	消火設備点検において、小容量電源盤消火設備(2箇所)消火剤噴出起動用チューブの圧力が低下していることを確認した。電源盤近傍に消火器を追加配備済み。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、感知器の機能に問題はなく、火災監視に影響なし。	2024/08/02	